瓦通信 ほのぼのつうしん

HACHIMAN
Kawara-ban
HONOBONO-Tsushin

八幡堀界隈 瓦版

2016 Vol.10

知って得して、見て得して、町の歴史

八幡堀と町衆の430年の道のり（10）

近江八幡開町の祖「豊臣秀次」（とよとみ ひでつぐ）

秀次公によって築かれた八幡山城は北に琵琶湖、南に広大な蒲生野を一望する事ができ、築城後、わずか十年で取り壊されました。

戦国の世でもっとも重要視されたのは、外敵の侵入を防ぎ、戦いに備えてのまちづくりとして迷路化したものですが、秀次公のまちづくりはむしろ住む町民の生活を重視し、たて十二筋横四筋の碁盤の目状に城下町八幡を建設しました。『八幡山下町中掟書』十三ヵ条を発し、掘割を琵琶湖につなぎ水上交通の基盤をつくった事が町の発展となり、大きな秀次公のまちづくりのポイントとであり、現在は八幡堀として近江八幡のシンボルとなっています。

『八幡山下町中掟書』十三ヵ条を改めて顕彰してみます。

その第一条▽楽市楽座、自由市場として誰もが商売をして宜しい。町民は使役を免除します。その第二条▽近江の国を行き来する商人は上り、下りとも八幡で宿泊する事。湖上を通る商船は必ず八幡堀に立ち寄り通行料を支払う事。（こうすれば町に人やものが自然に集まり町が栄える）その第三条▽日頃、町民は城主命令の工事や荷役の義務は有りませんが戦などで城主不在の時はお願いします。その第四条▽火事を起したものにはよく原因を調べた上で、悪質な場合は町から出て行ってもらいます。その第五条▽犯罪者が有れば、一族や周りの連帯責任を追及する事はなく、本人ひとりを罰します。その第六条▽盗難品と知らずに買った人は無罪です。泥棒を捕まえたら、盗品は持ち主に返します。その第七条▽この町で金品を借りたら、きちんと返しましょう。城主の徳政令が出てもこの町では返しましょう。その第八条▽安土城落城の時の貸し借りは証文が有ればこれに従いましょう。その他は時効とします。その第九条▽町中での喧嘩や押し売り、脅しは固く禁じます。その第十条▽犯罪を犯したものは取り押さえ、まず町奉行が取り調べをし、むやみに処罰はしません。その第十一条▽町民の使役免除は商人だけでなく職人や奉公人も含まれます。その第十二条▽蒲生・神崎・野洲においても馬の売り買いは必ずこの町の博労町で行なって下さい。その第十三条▽商売は必ず八幡の町の中で店を持つか、市を開くようにしてまわりで商売をしないようにしてください。

４３０年まえにつくられた秀次公の掟書はいかに町の発展と町民が暮らしやすく、平和で進歩的なまちづくりを望んだ事かが伺えます。

市立資料館所蔵

クイズ

八幡まつりは豊臣秀次公がまちづくりをした八幡山城下よりも、今から千年以上前からあった祭りです。西暦２７５年応神天皇が近江の地に行幸された際、琵琶湖から比牟禮八幡宮（大島神社）を参拝するため、ヨシの『松明』で南津田の民が道案内をしたのが始まりだと言い伝えられていますが詳しくはよくわかっていないようです。

社伝によれば八幡宮本殿の南側に祀られている大島神社が地主神と言われており、八幡まつりは農村集落の自然災害から回避と五穀豊穣を祈る為の農民たちの春祭りです。現在、十二郷が執り行う『八幡まつり』は14日松明祭り、15日は太鼓まつりとして行なわれ、国選択無形民俗文化財です。

最初の頃は○○郷が祭りを行ったと言われています。さて○○郷だったでしょう。

抽選で5名様（葦はがきセット）

◆ご希望の方は答え○○郷・郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入の上、官製はがき又はＦＡＸでご応募下さい。

葦はがきセット抽選でお送りします。

当選者の発表は発送をもってご了承下さい。（応募締切は4月5日）

〒523-0837 近江八幡市大杉町30の1（有）ほのぼの館 クイズ係

ＦＡＸ 0748・32・3514

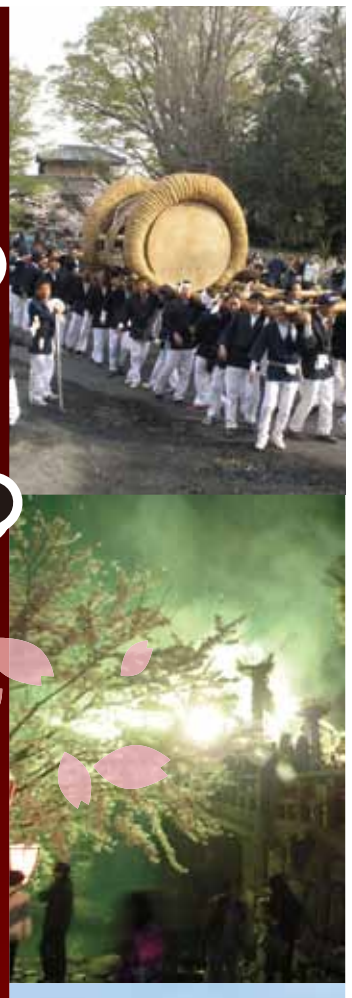
前回当選者の発表

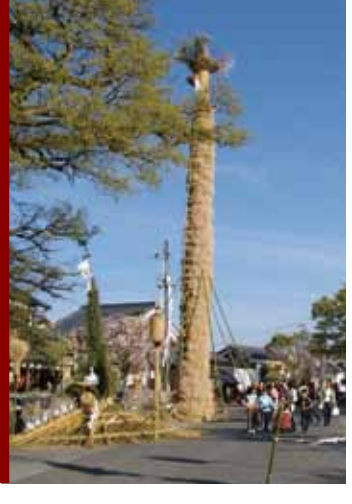
おめでとうございます！

答え：織田信長又は豊臣秀次

中村町	Y.Yさん
柳町	K.M さん
千僧供町	N.A さん
小船木町	S.M さん
上田町	I.H さん

個人情報の為、イニシャルで表記させて頂きました





4月10日(日) 会場 八幡堀界隈

(一社)近江八幡観光物産協会

KYOTO SHINBUN TOMATO CLUB

京都新聞ファミリー瓦版

トマト倶楽部

お誕生日・記念日 花束プレゼント（4月の方） 3名様
※必ずお誕生日を明記下さい

花王アタック1キロ8個入り（1ケース） 10名様

日清オイリオギフトセット 10名様

［トマトカード番号記入をお願いします］

＊大津歴博の玉手箱　大津歴史博物館	4月17日迄	20名様
＊実相院門跡展　京都文化博物館	4月17日迄	10名様
＊木村伊兵衛写真展 パリ残像　美術館「えき」KYOTO	4月24日迄	20名様
＊かざり「信仰と祭りのエネルギー」MIHO MUSEUM	5月15日迄	20名様
＊「禅」心をかたちに 京都国立博物館	5月22日迄	10名様
＊伝統と革新 日本陶芸の今　陶芸の森陶芸館	6月12日迄	20名様
＊2016年　プロ野球手帳		20名様
＊京都芸大 美を語る　スクラップブック		20名様
＊なんでもスクラップ帳		10名様
＊京都新聞オリジナル トートバック白		50名様

ご希望の方は郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望の品一品をご記入の上、官製はがき又はFAXでご応募下さい。抽選でお送りします。
締切は花束、3月31日迄　発送をもってご了承ください。

〒523-0867 近江八幡市魚屋町元9 京都新聞近江八幡販売所　TEL 32-2743　FAX 32-3504

毛利志満本店リニューアルオープン

昨年よりお客様にはご迷惑をおかけしておりましたエレベーター設置を核とする本店リニューアル工事が、ようやく完成いたしました。

お子様からご年配の方まで、お客様の千差万別のご要望を叶え得るべく、こちらも十人十色の優雅で寛ぎを与えられる、そして何より、みなさまから愛され、親しまれる空間にてお出迎えしておりますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

近江牛 毛利志満 OMI BEEF MORISHIMA

定休日水曜日
営業時間 11：00〜21：30
（LO20：00）
近江牛毛利志満本店
近江八幡市東川町866-1 電話 0748-37-4325

開店3周年 感謝フェア

お陰さまで3周年を迎えることができました。
これからも変らぬ、お引き立てを賜わりますようお願い申し上げます。

3/21(月)〜31(木)まで
5000円(税抜) 以上お買い上げの方
10%OFF(一部除外品あり)

〒523-0837
近江八幡市大杉町12　八幡堀 石畳の小路
TEL 0748-33-5251 e-mail：info@rw-bijoux.jp
営業時間：10:00〜17:00
定 休 日：定休日なし

株式会社カワサキ
【レアウッドビーズ 美樹】
八幡堀 石畳の小路店

日本一『遅い』乗り物
手漕ぎ和舟で八幡堀めぐり

完全予約制

所要時間：　30分から40分
◇新町浜から幸円橋往復
料　金：　大人　1,000円
（税別）　小人　500円

所要時間：　70分から80分
◇新町浜から中川橋往復
料　金：　大人　2,000円
（税別）　小人　1,000円
定　員：　6名（小人：小学生）
（詳細はお問い合わせ下さい）
0748-36-5115

ほのぼの館 Gallery Space 新町浜
八幡堀明治橋付近

八幡堀界隈のお店へ行こう！　www.hachimanbori.com/

発行：ほのぼの通信(有)ラビットハウス 近江八幡市大杉町30-1　TEL0748-33-2914　発行責任者 髙木茂子